



題字：安藤秀川

編集・発行／岐阜市芸術文化協会 事務局／岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエア-G 岐阜市生涯学習センター内  
TEL／058-268-1050・FAX／058-268-1057 HP／http://www.ip.mirai.ne.jp/~shibunkyo/ Eメール／shibunkyo@ip.mirai.ne.jp

### 紙上リレーコラム／主催事業報告／会員活動情報／後援報告

## 紙上リレーコラム

### 大正琴に魅せられて

安江 俊彦



私が初めて大正琴に出会ったのは、大学一年の夏、伯母の家で過ごした四十年前の事です。伯母が、夜時間を持て余していた私を無理やり連れて行った先は、中高年の女性が集う大正琴の同好会でした。

長さ七〇センチメートル程の小さな楽器から奏でられていた曲は、「船頭小唄」「籠の鳥」でした。当時若かった私は、そんな曲は知る由もなく、しかも、楽器は、華やかさに乏しく、とうてい興味の持てるものではありませんでした。それよりも、演奏を通して、明るく無邪気にはしゃぐ人の姿にとても心を打たれたのです。決して、音楽家の集まりではない人々が、年齢に関係なく、楽しそうに大正琴を弾くという場面に会おう機会を得て私の大正琴人生が始まったのです。

大正琴は、森田吾郎という明笛

(みんなてき)の奏者が、欧米の演奏旅行の折に出会ったタイプライターがヒントになり作られた鍵盤を施した弦楽器で、大正元年(一九一二年)に名古屋大須で誕生しました。

この時代は、音楽の西洋化が一般庶民にまで浸透し「カチューシャの唄」「船頭小唄」等の流行歌から「春の小川」「故郷」等の唱歌が口遊まれる新時代の後押しもあって、大正琴の第一次ブームとなりました。

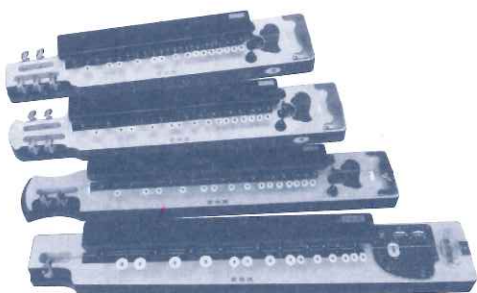
しかし、第二次世界大戦を機に大正琴は下火となり、一旦は人々の記憶から消えかけました。ところが、高度経済成長後の昭和五十年代に入り、世は成熟社会を迎え、人々は、物よりも心の豊かさを求める時代となり、大正琴の第二次ブームが訪れました。

このブームが、ソプラノの旋律だけしか弾けなかった大正琴を、アルト、テナー、ベースを加えた合奏のできる、オーケストラ的な楽器へと押し広げていったのです。音域が広がり、幅広い曲と、表現力のある演

奏が可能となり、全国的にも本格的な楽器として、一気に開花したのです。ここで、それまでの「人とのふれあい」という人間的な角度から捉えていた琴は、私にとって魅力ある楽器となり、本格的に取組むべき道となっていたのです。

おかげ様で現在、岐阜県、愛知県で、三十名の指導者とともに、小学生から九十歳代まで約千二百名の会員の指導にあたっております。しかし、広く理解されていない楽器ですので、「生活に身近な楽器として誕生」という原点を忘れる事なく、老若男女、世代を越えて、楽しく親しまれるよう、大正琴の普及活動に努めていきたいと思っております。

(大正琴一位会 会長)



ソプラノ  
アルト  
テナー  
ベース



平成27年度 第3回リレートーク

「三社ものがたりと邪馬台国」

■講師 稲垣和秋（岐阜聖徳学園大学・短期大学部講師、岐阜児童文学研究会会長）

（平成28年1月10日（日）午後2時～ ハートフルスクエアⅠG 交流サロン）

今年度3回目は、稲垣和秋さんによる「三社ものがたりと邪馬台国」でした。

公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団発行の「ぎふのつたえ話 三社ものがたり」のDVDを鑑賞し、伊奈波神社（イニシキイリヒコノミコト）・金神社（ヌノシヒメノミコト）・檀森神社（イチハヤオノミコト）の三社の関わりを説明されました。また、この地方には様々な古墳・遺跡が残されているので、それ相当の権力を持った国があったのであろうと推測できるそうです。

「魏志倭人伝（ぎしわじんでん）」に書かれている邪馬台国の所在地について、近畿説と九州説がある。しかし、実証考古学（遺跡や遺構、遺物などのかたちで今日に残された物質を手がかりに、その実証的・分析的な研究に基礎を置く考古学）から見て、邪馬台国に対して対抗する国が、この地方にあったのではないかと考えると、近畿説が有力だと話されました。



紹介の本

岐阜児童文学研究会 「ぎふ児童文学」 第79号発行

岐阜児童文学研究会の作品集「詩・創作・エッセイ等」79号を4月初旬発行します。ぜひご購入ください。（頒価500円）

◎問い合わせ 岐阜児童文学研究会事務局長 堀野慎吉 ☎080-1608-2302

平成27年度 第4回リレートーク

「本がつなぐ、ひととまち」

—岐阜市立図書館の今とこれから—

■講師 吉成信夫（岐阜市立中央図書館 館長）

（平成28年2月21日（日）午後2時～ ハートフルスクエアⅠG 交流サロン）

今年度の締めくくりとなる第4回目は、初めて外部講師として吉成館長をお迎えいたしました。おかげさまで当日は大研修室いっぱいのお客様で地域の皆さんの期待の大きさを感じました。吉成館長には昨年の市文協懇親会にご出席を賜り、お話を伺う中で、何か新しい文化の風が岐阜に吹き込む予感がしていました。

当日のお話は非常に具体的でわかりやすく、「市民の各層にどのように働きかけていくのか」「職員の方との意識の共有」「時代を見据えた居心地の良い滞在型図書館」など、館長としての熱い思いの溢れる語りで聴衆も魅了されました。

講演の中で印象に残った事は、図書館職員の意識改革、利用者と本をつなぐ工夫など、民間でのマーケティング経験を活かした、吉成館長の本に対する愛情と高い見識、そして図書館運営にかける情熱を強く感じました。

中央図書館が大切にしたいことは、子どもたちが豊かな未来へとつながる応援や育ちを、末永く見守る場所でありたいとのことでした。小さい子どもたちが少々ささいいでもいいという、今までにない図書館が創られようとしています。

是非皆さんも「みんなの森ぎふメディアアコスモス」に足をお運びください。





平成27年度 第2回まちかどコンサート

「三味線」「箏・尺八」「大正琴」

- 三味線 奏の会
- 岐阜県邦楽三曲会
- 大正琴一位会

(12月6日(日) ハートフルスクエアG 交流サロン)

第1部の三味線 奏の会(主宰 豊臣奏花)は、娘道成寺の一節「廓づくし」の唄で始まりました。京の四季の風情や情緒を描いた「京の四季」、夏の白々明けの隅田川の流れに沿って、永代橋から清洲橋、両国橋と十二橋の景色と遊びを唄った「河水」を演奏しました。

第2部の岐阜県邦楽三曲会(会長 玉木信久)には35社中が加入しており、今回は都山流尺八楽会岐阜同友会と正派邦楽会田口雅楽慶社中が出演しました。水川寿也作曲「星の雫」、水野利彦作曲「子供の為のラプソディ」より「お化けのダンス」など6曲を演奏しました。

第3部の大正琴一位会(主宰 安江俊彦)で、音域の違う4種類(ソプラノ・アルト・テナー・ベー)の大正琴だけによるアンサンブル演奏でした。「星のフラメンコ」「少年時代」「恋のフーガ」の演奏に合わせ観客も一緒に口ずさみました。



三味線 奏の会



岐阜県邦楽三曲会



大正琴一位会

会員活動情報①

— 平成28年4月～平成28年7月末までの公演、作品展のご案内 —

**和奏楽 津軽三味線 里奏会**  
Hinomari 10th Anniversary Concert in Saigan  
津軽三味線  
Tsugaru Symphonie ~ Japanese Traditional Music ~

3月31日(木)午後6時開演  
サイパン・ひまわり・ホテル  
多目的ホール  
入場料 10ドル(ひまわりホテル10周年記念イベント)  
サイパンの方々に津軽三味線や津軽民謡、日本の歌を楽しんでいただくコンサートです。

◎問い合わせ  
和奏楽 津軽三味線 里奏会  
新津里奏  
☎090-2948-7333

**長唄若竹会**  
江戸・明治を偲び  
さみ松のお母さんに捧げつ

4月3日(日)午後1時～5時  
のはら浴場三番町本店二階(岐阜市三番町13) ☎262-3112  
入場無料  
曲目は、江戸・明治・昭和の作品集と杵屋勝哉作曲集より

◎問い合わせ  
長唄若竹会 杵屋勝哉  
☎090-8500-6251

**日舞 吉津満**  
吉津満會 第十四回春のおどり

4月17日(日)  
午前10時30分～午後4時(終演時間は未定)

岐阜市民会館大ホール  
入場無料  
古典舞踊—京鹿子娘道成寺、京人形(他)  
創作舞踊劇—山椒大夫(テノール歌手と共演)

◎問い合わせ  
吉津満会会主 若柳吉津満  
☎090-2779-3276

**大正琴一位会**  
第34回岐阜大会

A 4月23日(土)午後1時開演  
B 24日(日)午前9時30分開演  
岐阜市文化センター小劇場  
入場無料  
手軽に楽しめる大正琴のアンサンブルをお聴きください。親しみやすい曲ばかりです。

◎問い合わせ  
大正琴一位会 安江俊彦  
☎295-3497

**岐阜県邦楽三曲会**  
箏・三絃・尺八による邦楽演奏会

5月8日(日)午前11時開演  
岐阜市文化センター 小劇場  
入場無料  
加盟社中合同の邦楽演奏会。演奏予定23社中による24曲。

◎問い合わせ  
岐阜県邦楽三曲会事務局長 若林蓮山  
☎327-2313



**和奏楽 津軽三味線 里奏会**  
「藤たかし」5周年記念「歌謡ショー」  
《特別出演 新津里奏&里奏会》

5月8日(日)  
一部 歌謡祭 午前10時開演  
二部 歌謡ショー 午後4時  
北文化小劇場(名古屋市北区) ☎  
052-910-3366

入場料 2,000円  
歌謡歌手の藤たかしさんの5周年を記念して開催される歌謡ショーに特別出演。

◎問い合わせ  
和奏楽 津軽三味線 里奏会  
新津里奏  
☎090-2948-7333  
251-1147

**越智インターナショナルバレエ**  
第67回岐阜アカデミー公演

5月14日(土)午後3時開演  
長良川国際会議場さくらさくら  
入場無料(整理券要)

3才から大学生までの岐阜県在住のアカデミー生徒が、日頃の練習の成果を発表致します。

◎問い合わせ  
越智インターナショナルバレエ  
☎052-481-4488

**松岡伶子バレエ団**

◎A 付属研究所発表会  
「バレリーナ誕生」ほか  
◎B 岐阜スタジオ発表会(作品未定)  
◎C アトリエ公演

◎A 5月14日(土)午後4時30分開演予定

5月15日(日)午後5時開演予定  
日本特殊陶業市民会館フォレストホール  
入場料 A席 2,000円  
B席 1,500円  
(当日各席500円増)

◎B 6月5日(日)午後2時開演予定  
岐阜市民会館  
入場無料

◎C 7月21日(木)午後6時30分開演予定  
日本特殊陶業市民会館ビレッジホール  
入場料(予定) A席 4,500円  
B席 3,500円  
(当日各席500円増)

小さな子供の発表会から、団員も出演するアトリエ公演まで、どうぞお出かけ下さい。

◎問い合わせ  
松岡伶子バレエ団 本部事務所  
☎052-933-5360

**(二社)岐阜青少年合唱団**  
第47回定期演奏会

5月21日(土)午後2時開演  
サラマンカホール  
入場料 前売券 1,000円  
当日券 1,500円

合唱組曲やジブリシリーズ等演奏します。子ども達の美しく澄んだ歌声が会場に響きます。

◎問い合わせ  
(一社)岐阜青少年少女合唱団  
日比野広子  
☎090-3968-5897

**(公社)岐阜県交響楽団**  
第85回定期演奏会

6月19日(日)午後2時開演

羽島市文化センター スカイホール  
入場料 一般 2,000円  
高校生以下 1,000円

岐阜市出身の世界的ギタリスト、庄村清志氏をお迎えします。繊細なギターの色をお楽しみください。

◎問い合わせ  
(公社)岐阜県交響楽団事務局 早川  
☎244-0150

**岐阜三田洞ボランティアズ**  
複音ハーモニカコンサート

6月25日(土)午後1時30分～2時  
喫茶ムース関市小瀬 0575-24-1751

入場料 400円(コーヒー代)  
ハーモニカ演奏(複音)。童謡、唱歌、懐メロ、演歌、クラシックと多彩な曲目を演奏。

◎問い合わせ  
岐阜三田洞ボランティアズ  
心のハーモニカ 武山武司  
☎229-2898

**ぎふ児童合唱団**  
第45回定期演奏会

6月26日(日)午後2時開演  
羽島市文化センタースカイホール  
入場料 500円

45回の記念演奏会です。団員の歌を楽しむ様子に元気がいっぱい、のステージをお楽しみください。

◎問い合わせ  
ぎふ児童合唱団 柴田恵美子  
☎388-2545

**安田美香子バレエ団**  
第21回公演

7月10日(日)午後5時30分予定  
ぎふ清流プラザ

入場料 全自由席 2,000円  
若手新人バレリーナを育てる本公演は、クラシックバレエ技法を満載し可能性を追求する。

◎問い合わせ  
安田美香子バレエ団 後藤哲  
☎0120-411-801

**越智インターナショナルバレエ**  
第33回フレッシュバレリーナフェスティバル  
バレエ21世紀公演No.20

7月23日(土)時間未定  
名古屋芸術創造センター  
入場料(予定) A席 4,000円  
B席 3,000円

若手ダンサーからバレエ団ソリスト・プリンシパルが、パドドゥ等バレエコンサートを上演。

◎問い合わせ  
越智インターナショナルバレエ  
☎052-481-4488

**岐阜ウイーン合唱団**  
第19回定期演奏会

7月31日(日)午後2時15分開演  
岐阜市民会館大ホール  
入場料 前売券 3,000円  
当日券 3,500円

『ピーターと狼』や『美しく青きドナウ』等演奏します。小学4年生の

垣内絵実梨ちゃんのバイオリン独奏も素晴らしいです。  
◎問い合わせ  
ウイーン岐阜合唱団 清水みち子  
☎080-6911-9005

会員活動報告

新春 箏・三絃による日本の調べ  
平成28年1月3日(日) 大正時代に建てられた築100年の古民家「美濃のまほろば」(本巣市改田)において、高橋歌菊、半澤敏彦、半澤典子(半澤歌菊の演奏会が開かれました。曲目はプレリユード(半澤敏彦作曲)、春の曲(古澤検校作曲)、長唄三味線に見る日本の四季など。

筑紫菊友会 高橋歌菊







高島屋前わくわくステージ



ぎふメディアコスモスみんなのホール

○11月8日(日)  
せせらぎの並木ミュージックコンサート実行委員会  
さんぽ de 野外ライブ



あい愛ステーション



市役所本庁舎1F市民ホール



○12月27日(日)長良川国際会議場 ささら  
ウィーン岐阜合唱団  
第17回 ウィーン岐阜合唱団 第九演奏会



○11月22日(日)羽島市文化センタースカイホール  
公益社団法人岐阜県交響楽団  
第20回岐阜県民文化祭協賛事業  
第84回定期演奏会



○平成28年1月30日(土)長良川国際会議場 ささら  
岐阜県洋舞家協会  
第20回岐阜県民文化祭助成事業  
バレエとモダンダンスに親しむ文化のつどい



## 市文協事務局からの お知らせ

**平成28年度の会費納入について**  
平成28年度の会費納入のお願いをお送りいたしました。郵便局振込みのほかに、事務局、総会時でも会費納入していただけます。市文協の運営は、皆様の会費で成り立っておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

なお、平成27年度の会費納入がお済みでない団体及び個人会員の皆様、よろしくお願いいたします。

### 皆様の活動情報をお寄せ下さい

会員の公演、作品展、本の出版などの活動情報を広報誌の会員活動情報欄とホームページで紹介いたします。(次回は平成28年8月〜平成28年11月末まで)

また、市文協の事業に対するご感想もお待ちしております。

### 名義後援受付中

市文協では名義後援しております。会員及び会員以外の団体、個人の皆様の自主公演、作品展など開催の際に、ご利用下さい。

岐阜市芸術文化協会事務局までお申し込みください。

### 新会員を募っています

市文協では、随時新会員を募っています。お知り合い、ご友人の方で、市文協にご興味のある団体・個人の方をぜひお誘い下さい。

## 入・退会情報

### ●入会

(個人)  
meimei 箕浦芽衣(その他)

### ●退会

(団体)  
悦心会(邦楽)  
木目込人形ますみ会(美術)

## (公財)岐阜市教育文化振興事業団からのお知らせ

◎お申し込み・お問い合わせは

TEL 2668・1050  
FAX 2668・1057

### ○平成27年度「岐阜市芸術文化奨励賞」受賞者決定

岐阜市の芸術・文化の振興において、将来を期待できる個人・団体に対し(公財)岐阜市教育文化振興事業団は、「岐阜市芸術文化奨励賞」を贈呈しています。この奨励賞には、副賞が(公財)ぎふしん記念財団の全面的協力のもと授与されます。

今年度の受賞者は、濱島秀行さん(舞台芸術・ヴァイオリン)、山田真己さん(美術・洋画)です。

3月9日(水)岐阜会館において表彰式が行われました。



### 文化事業助成を受け付けています

「市民芸術文化・スポーツ基金」は岐阜市の文化継承および創造に寄与すると認めた個人・団体に対し、その事業経費の一部を助成しています。対象経費は芸術文化活動に関わる成果発表事業(発表会・展覧会)の会場費、刊行物発行事業の印刷・録音・録画費、研修事業(研修会・講習会)の講師謝礼、会場費です。助成額は対象経費内で20万円以内。平成28年10月から平成29年3月までの事業に対して受け付けています。

◎締切/平成28年7月31日

## 埋め草

いま、私のポケットの中では、四つの場所を決めて、中身を区分して、楽しんでいきます。一つ目のポケットはゲーム的、パズル的なクラフト作品。その前に、簡単な自己紹介をしておかないと、話が見えてきませんね。

自称、造形作家として、ペーパークラフトを中心に、一番身近な紙をアレンジして、折紙、切絵などを融合した紙のオブジェを作っています。季節の変化、人生の記念日、世代ごとの喜びなど、それぞれのメッセージを発信、より多くの人たちと、この幸せを分かち合えるように、講座・教室を開いています。

そんなこんなで、作品の大小、手間の長短、とにかく、ワンタッチで作品がつくれる手法をあれこれ、オリジナルで試作的なミニ版サイズをポケットに収納させています。

どんな時、どんな所で、どんな人たちに会えるか楽しみにして、ポケットをふくらませています。

その一つ目が子ども用作品。手のひらの上でかわいらしくダンシング。二つ目は季節の匂いを感じてもらおう作品。行事、祭事を大切に記憶に残る記念に。三つ目は福寿。高齢者の方たちとの出会いは福を招く作品をプレゼント。四つ目は自己紹介ポケット。名刺ではなく、七十年の歩みを、ひと目で分かってもらえる図録ミニ版など。

もちろん、出会いもなく、そのまま持ち帰る時もある。こんど出会ったら、気軽に声をかけて下さい。小さなプレゼントをどうぞ。

(国枝英男)



岐阜市芸術文化協会

Shi Bun Kyo

市文協

ニエース

87

2016/3

編集・発行/岐阜市芸術文化協会

事務局/岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエア-G

岐阜市生涯学習センター内

TEL. 058-268-1050 FAX. 058-268-1057

http://www.ip.mirai.ne.jp/~shibunkyo/

Eメール shibunkyo@ip.mirai.ne.jp